

原発なくせ 一つに



参加者でうめつくれた会場=16日、東京・代々木公園（本紙チャーターヘリから）

代々木公園 10万人集会

再稼働許さない 途切れぬ人波 全国から

参加者の声

苦しみ もう二度と

福島市の樫山悟史さん(28)
野田首相が大飯原発の再稼働を表明した際、「東電福島事故の記憶が残る中で…」と話したけど、事故はまだ収束していない。福島の苦しみ、悲しみを繰り返したくない。一度事故を起こせば、そこに住む人の暮らし、産業が破壊されることを見つめてほしい。原発はすべてなくしたい。

みんな意識が高い

滋賀県米原市の岡田涼子さん(58)=主婦=と長男の清知さん(19)=学生=
原発は事故を起こす、と反対してきました。でも、事故は絶対に起こってほしくなかった。本当に悔しい。再稼働なんかもってのほか(涼子さん)。
原発への反対意識がみんな高い。これを続けていけば、原発は停止できると思う(清知さん)。

会場に向かう人の波 三郎さんら9人が呼びかけ、途切れることがあり けた「さようなら原発10
ません。猛暑となった16 万人集会」が開かれました。
日の東京・代々木公園。 た。参加者の手には「再稼働
ノーベル賞作家の大江健

て発信している「もんじゅ君」も登場しました。
参加者は集会後、3コースに分かれ、パレードしました。

ロックバンド「赤い疑惑」が「再稼働反対」「脱原発」と呼びかける大きな拍手。独特の言葉で原発の問題点などについて

を上げていけるのは感無量。
スピーチではトークやライブが行われ、原発立地県からの現状報告や、ミュージシャンらが次々と声をあげました。原発

をめぐりに参加者が増加。連帯行動も広がり、再稼働を強行する野田政権を包囲しています。

の市民の抗議行動は、週をとおすことに参加者が増加。連帯行動も広がり、再稼働を強行する野田政権を包囲しています。

東京電力福島第一原発(福島県大熊町、双葉町)事故以降、原発なくせという市民の声は高まるばかりです。首相官邸前での市民の抗議行動は、週をとおすことに参加者が増加。連帯行動も広がり、再稼働を強行する野田政権を包囲しています。

「NO NUKES」「福島を返せ」などと書いたプラカードやうちわ、太鼓などの鳴り物。全国の「原発いらない」の声が一堂に集まりました。

「NO NUKES」「福島を返せ」などと書いたプラカードやうちわ、太鼓などの鳴り物。全国の「原発いらない」の声が一堂に集まりました。

●詳細は、あすの紙面でお伝えします。